

市長・市議会議員選挙

選挙は政治に参加する手段です



投票日

11月14日(日)

投票時間

午前7時～午後8時
(伊吹町は午前7時～午後7時)

投票場所

入場券に記載されている投票所の場所を確認し、間違いのないよう注意してください。

観音寺市長と観音寺市議会議員の任期が11月19日をもって満了することに伴い、11月14日(日)に選挙を行います。

この選挙は、市政に携わる代表者を選ぶ大切な選挙です。候補者の政見などを「よく見て」「よく聞いて」、選挙の正しいルールを守り、棄権せずに投票しましょう。



問い合わせ先 選挙管理委員会事務局 ☎23-3945 ☎23-3946

期日前投票・不在者投票

日時 11月8日(月)～13日(土)

午前8時30分～午後8時

場所 期日前投票：観音寺共同福祉施設

1階展示ホール

不在者投票：働く婦人の家2階

選挙管理委員会事務局

入場券について

入場券は、選挙の日時や投票所をお知らせしたり、投票所での選挙権の有無や本人確認に使用したりなど、受付事務を円滑にするために発行します。選挙の告示日11月7日(日)以降に発送しますので、入場券が届く前に期日前投票を利用する場合は、受付で申し出てください。窓口で宣誓書に記入し、選挙権の有無や本人確認をした上で投票することができます。

投票所変更のお知らせ

対象区域の人は、注意してください。

第5投票区

(旧) 旧観音寺西保育所



(新) 瀬戸町三丁目自治会館



新型コロナウイルス関連情報

(10月13日現在の情報です)



観音寺市のワクチン接種状況 (10月10日時点)

	対象者数	1回目	2回目
65歳以上	20,272人	88.4%	87.5%
60～64歳	3,775人	92.6%	91.1%
50歳代	7,281人	87.0%	84.0%
40歳代	7,410人	83.7%	78.8%
30歳代	5,795人	78.4%	71.4%
20歳代	5,517人	74.7%	64.3%
12～19歳	3,971人	68.6%	39.1%
合計	54,021人	83.9%	78.4%

対象者54,021人のうち、1回目を接種した人は45,333人(83.9%)、2回の接種を完了した人は42,365人(78.4%)となっています。
※医療従事者、職域接種等の接種回数を含みます。



接種を希望する人でまだ予約をしていない人は、コールセンターに問い合わせてください。

問い合わせ先

健康増進課 新型コロナウイルスワクチン接種推進室 ☎23-3927

観音寺市新型コロナウイルスワクチンコールセンター

☎0875-63-8088 ☎0875-63-8333 (FAXは聴覚障がいがある人専用)



観音寺市事業者応援給付金

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受け、経済活動への影響を受けている市内事業者などに対し、事業の継続や営業の安定を支援するため、給付金を交付します。詳しくは、市ホームページを確認してください。

●受付期間 12月28日(火)まで

(当日消印有効)

●給付額 1事業者につき上限30万円

●申請方法 必要書類を郵送(簡易書留)または商工観光課(市役所3階)へ持参してください。申請書は総合案内所(市役所1階)や商工観光課、各支所で配布しています。

申し込み・問い合わせ先

商工観光課 ☎23-3933

☎23-3956



イベントを中止します

人権講演会 12月

関人権課 ☎23-3928



ありがとうございます

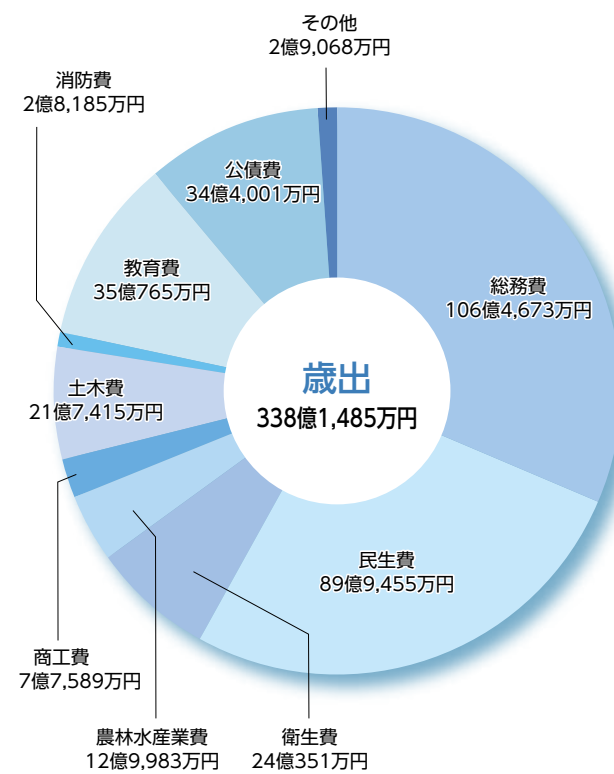
新型コロナウイルス感染拡大防止に役立てるため、市内小学校に寄付金を頂きました。

観音寺市建設業協会

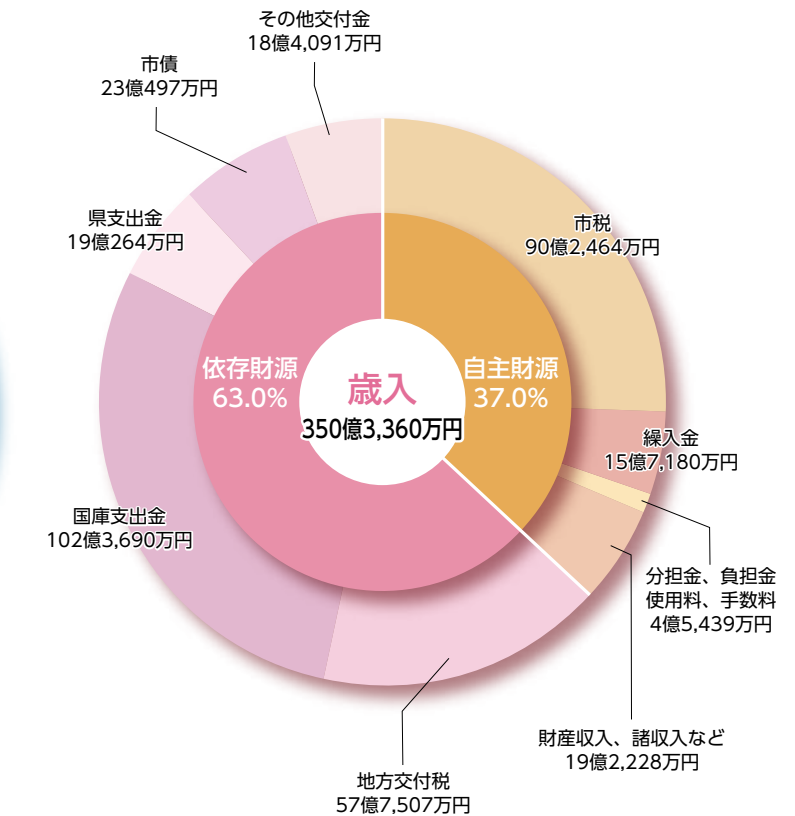
令和2年度 決算

問い合わせ先 総務課 財政係 ☎23-3900 ⑤23-3920

一般会計歳出の内訳



一般会計歳入の内訳



令和2年度の一般会計歳入決算額は350億3360万円（前年比31・4%増）、歳出決算額は338億1485万円（前年比30・6%増）でした。

歳入では、前年度と比較して、市税が7060万円、地方交付税が3億2430万円増加しました。また、新型コロナウイルス感染症対策のため、国庫支出金が増加しました。一方、市債は、豊浜小学校改築事業などの実施により、7億7407万円増加しました。

歳出では、特別定額給付金給付事業の実施など、新型コロナウイルス感染症対策のため、事業費が増加しています。また、教育費が豊浜小学校改築などで7億9698万円増加しました。

今後も、健全な財政運営を維持するため、限られた財源の効率的な運用と財源の確保に努めていきます。

決算については市ホームページで、決算書は、市役所総合案内所や大野原支所、豊浜支所で閲覧できます。



財政用語解説

歳入

市税…市民税、固定資産税など
繰入金…基金を取り崩したお金など
地方交付税…一定の行政サービスを確保するため、人口や税収に応じて国から交付されるお金
国庫・県支出金…国や県から使用目的を特定して交付されるお金
市債…施設建設や道路整備など多額の費用が掛かる場合に、国や銀行などから借りるお金

歳出

総務費…戸籍管理や選挙の執行、統計などの経費
民生費…障がい者や高齢者、子どもの生活支援、生活保護などの経費
衛生費…ごみ処理やし尿処理、健康診断、保健指導などの経費
農林水産業費…農林水産業の振興などの経費
商工費…商工業や観光の振興などの経費
土木費…道路や公園、市営住宅などを整備する経費
消防費…消防活動などの経費
教育費…学校教育などの経費
公債費…借入金の返済に充てられる費用

特別会計

特別会計とは、特定の目的のために設置し、一般会計とは区分して経理する会計のことです。9の特別会計があり、それぞれ保険料や使用料などの特定の収入で事業を行っています。

特別会計名	収入額A	支出額B	差引額A-B
施設貸付事業	1億5,514万円	1億4,213万円	1,301万円
国民健康保険事業	74億2,760万円	74億2,082万円	678万円
国民健康保険伊吹診療所	5,406万円	4,946万円	460万円
後期高齢者医療事業	9億6,614万円	9億6,362万円	252万円
介護保険事業	58億6,793万円	55億6,705万円	3億88万円
介護予防サービス事業	2,794万円	2,794万円	0円
航路事業	1億3,719万円	1億2,705万円	1,014万円
栗井財産区	557万円	79万円	478万円
栗井坂瀬山林	1,629万円	15万円	1,614万円

公営企業会計

地方公営企業法が適用される事業を一般会計と区分して経理する会計のことで、下水道事業（公共下水道事業、農業集落排水事業）が該当します。

公営企業会計名	区分		決算額	差引額A-B
下水道事業	収益的収支	収入額A	12億2,581万円	△2,344万円
		支出額B	12億4,925万円	
	資本的収支	収入額A	8億8,787万円	△4億3,944万円
		支出額B	13億2,731万円	

資金不足比率

各公営企業会計の資金不足額の事業規模に対する割合をみる指標です。令和2年度決算における比率は、いずれも基準値を下回っています。

(単位：%)		
特別会計の名称	令和2年度	経営健全化基準
航路事業	—	20.0
下水道事業	—	

香川県シェイクアウトー県民いっせい地震防災行動訓練ー

南海トラフ地震に備えて、県内一斉にシェイクアウト訓練を行います。

- 日時 11月5日(金)午前10時
- 場所 自宅や職場、学校などそれぞれの場所
- 訓練の合図 訓練時刻の午前10時に、防災行政無線から一斉放送
- 参加方法
 - ・香川県シェイクアウトのホームページから登録
 - ・公共施設などで配布しているパンフレットに必要事項を記入し、香川県へ郵送またはファクス

問い合わせ先
香川県危機管理課
☎087-832-3158
⑤087-831-8811
観音寺市危機管理課
☎23-3940 ⑤23-3920

シェイクアウトって何？

2008年にアメリカで始まった地震防災訓練で、その場で、短時間で、手軽に行うことができます。地震による被害を減らすために、「安全確保行動1-2-3」を身につけましょう。

1分間

安全確保行動1-2-3

まず低く DROP! 頭を守り COVER! 動かない HOLD ON!

観音寺市市民後見人養成講座（全9回）

認知症や知的障がい、精神障がいなどで判断能力が不十分な人を保護・支援する成年後見制度の知識を深め、市民後見人として地域の人のために活動しませんか。

- 第1回（市民講座）
日時 12月8日(水)
午後1時30分～午後3時
場所 中央図書館2階多目的ホール
内容 講演「マイエンディングノートを作成してみよう～知っておきたい制度と手続きの方法～」
対象 市内在住の人
- 第2回～第9回（講義）
弁護士による法律基礎知識や司法書士による後見人業務内容、社会福祉士による対象者の理解と支援方法など、成年後見制度について説明します。日程や内容など、詳しくは問い合わせてください。
- 受付期間 12月3日(金)まで
- 注意
第1回のみ受講も可能です。申し込み多数の場合は、9回全て受講する人を優先します。

申し込み・問い合わせ先
高齢介護課 地域包括支援センター
☎25-7791 ⑤24-8891



健全化判断比率

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき、令和2年度決算における観音寺市の財政状況を判断する各比率で、いずれも基準値を下回っています。

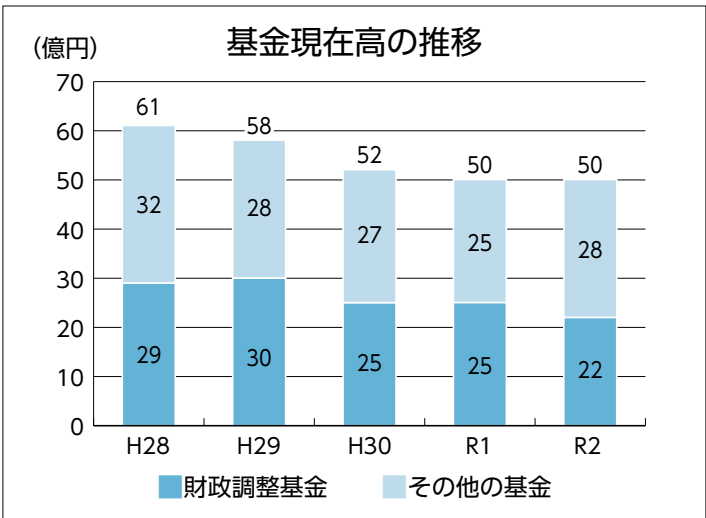
(単位：%)

健全化判断比率	令和2年度	早期健全化基準 (黄信号)	財政再生基準 (赤信号)
実質赤字比率 (一般会計等の赤字の程度をみる指標)	—	12.70	20.00
連結実質赤字比率 (全ての会計を合算し、市全体の赤字の程度をみる指標)	—	17.70	30.00
実質公債費比率 (借入金の支払いの割合をみる指標)	9.6	25.0	35.0
将来負担比率 (将来見込まれる負債の割合をみる指標)	54.5	350.0	

基金現在高(一般会計)

基金は、家計における貯金です。基金には、年度間の財源の不均衡を調整するための財政調整基金や、特定の目的のために積み立てている特定目的基金などがあります。

令和2年度末の基金現在高は約50億円で、前年度末と同様です。



地方債現在高(一般会計)

令和2年度末の地方債現在高は約349億円で、前年度より約10億円減少しています。

合併特例債
合併後の市町村の一体性の確立や均衡ある発展などを目的とした事業を実施するために発行する地方債です。元利償還額の70%が数年後の地方交付税に算入されます。

臨時財政対策債
国から交付される地方交付税の不足分を補うために、地方公共団体が発行する地方債です。償還額の全額が数年後の地方交付税に算入されます。

